

第二回 長岡京市西山公園(第3期) インクルーシブ公園に向けたワークショップ 議事概要

開催概要

- 開催日時：令和4年7月2日（土）14:00-16:00
- 開催場所：長岡京市中央図書館 大会議室
- 参加人数：20名（今回初参加1名含む）
- 内容：
 1. 事務局からはじめの挨拶
 2. チェックイン、前回のおさらい
 3. スペースビジョン研究所から西山公園の新しいイメージ案を共有
 4. 案に対する意見出し
 5. グループワーク①「こんな場所でこんなことしたい」
グループワーク②「こんな仕掛けがあったらいいな」
グループワーク③「こんなイベントあったらいいな」
 6. 全体発表

1. 事務局からはじめの挨拶

第2回目「インクルーシブ公園に向けたワークショップ」開会の挨拶を事務局より行いました。

2. チェックイン、前回のおさらい

チェックインとして各グループで前回のワークショップについて第二回までの間に思ったことを話し合いました。第一回ワークショップ後に公園やインクルーシブという視点について考えることが増えたという話が多く出ました。前回のおさらいでは各テーブルサポーターから前回のグループのまとめを共有しました。

3. 事務局から西山公園の新しいイメージ案を共有

事務局から前回のワークショップで出た意見を踏まえた「いつでも誰でもみんなが行きたくなる公園」のイメージ案を共有しました。



4. 案に対する意見出し

イメージ案に対し、良いと思った点や疑問に思った点をグループで話し合いました。傾斜のある芝生広場があるなど子どもにとって楽しい場所になるだろうという意見から、管理の視点で樹木の種類に対する指摘まで様々な意見が出ました。特に防災に関しては長岡京市公園緑地課に多くの質問が寄せられました。

5. グループワーク①「こんな場所でこんなことしたい」

西山公園のイメージプランを見て湧き出るアイデア、やりたいことを出すワークを行いました。制限なく自由に想像を膨らませ、付箋に書き、模造紙に貼りながらグループ内で共有しました。

グループワーク②「こんな仕掛けがあったらいいな」

次に、〈あったらいいな〉を言語化するワークを行いました。公園に来るきっかけになるため、お互いを知り自然と一緒に遊ぶためにあると良いものは？をハード、ソフトに問わず、付箋に書き出し、共有しました。

グループワーク③「こんなイベントあったらいいな」

ワーク①とワーク②で出た付箋をカテゴリー別に分類し、新しい公園でのイベントをできるだけ詳細まで考え、まとめました。

6. 全体発表

各グループから、あったらいいと思うイベントとワークで出た意見を発表しました。

Aグループ：「友だち100人大作戦」

西山公園の魅力である自然の豊かさを最大限楽しみたい！という要望が最も多く出ました。また長岡京市の魅力である水を生かす仕掛けや音楽についてのイベントを希望するアイデアも出ました。プレーリーダーや掲示板の設置で友だちが増えていく、そんな公園になればという思いがタイトルには込められました。

Bグループ：「夜空を楽しむ西山公園」

坂を活かした遊びがしたい思いから高低差を利用したローラー滑り台がほしいという意見が出ました。また近年の夏の暑さでは昼間に公園で過ごすのは難しいだろうと考え、夜のアクティビティ、星を観る会や花火大会といったアイデアが「Nishiyama NIGHT!」とキャッチーな名前で発表されました。

Cグループ：「傾斜を利用する！」

イベントアイデアとして防災音楽フェス、健康フェス、竹のものづくりが上がりました。昔から変わらない地形を生かすという思いがタイトルからも感じ取れるように、公園の伝統や自然と触れ合える環境を守り続けたいという意見が多く出ました。

Dグループ：「皆と一緒に!!! 子どもに色んな体験を! 大人もなつかしい体験を!!」

イベントは、現在の季節と公園の特徴を合わせた、竹を使った流しそうめんなど具体的なアイデアが出ました。またピクニックや犬の散歩など、日常的なシーンでの活用も多く上げられました。自然に関しては愛着が湧くように芝張りや花植えを参加型にし、公園に携わる機会となる仕掛けづくりが上げられました。

